



# 友愛便り

## 新入職医師のご紹介

【脳神経外科医】 古川 健太郎 (ふるかわ けんたろう)



■出身校

近畿大学医学部(平成25年卒)

■主な経歴

近畿大学医学部附属病院を経て  
平成29年6月より友愛会病院勤務

■専門

脳神経外科全般

■趣味

テニス

■苦手なもの

虫

■ひとこと

患者さん第一の治療・診察を心がけています。何か困ったことがあれば、気軽に御相談下さい。

## 家庭でできる 食中毒予防のポイント!



### ①細菌やウイルスをつけない

- しっかりと手洗いをしましょう  
→手にはさまざまな菌が付着しています。  
こまめに手を洗いましょう。
- 調理器具は清潔に!  
→まな板、包丁、ふきんなどの調理器具は使用の都度、  
洗浄、消毒してしっかりと乾燥させましょう。



### ②細菌やウイルスを増やさない

- 冷蔵庫で保存しましょう  
→食べ物に付着した菌が増えないように低温で保存することが大切です。



### ③細菌やウイルスをやっつける

- 調理の際は、中心部まで火が通るように混ぜ合わせて加熱しましょう。
- ほとんどの細菌やウイルスは、加熱によって死滅しますので、食材はできるだけ加熱調理をしましょう。  
特に肉料理は、食材の中心部まで十分に加熱することが大切です。



#### 《病院理念》

私たちは医療を通じて  
健康で心豊かな社会の  
実現を目指します

#### 《基本方針》

1. 救急医療の充実を図り、医療の質の向上に努めます。
2. 在宅部門の充実を図り、他の施設と連携し地域医療サービスを推進します。
3. 疾病予防、健康増進の知識を普及します。
4. 開かれた病院として、患者さんの権利を尊重します。
5. 環境整備と安全対策に留意し、患者さんに満足と安心を提供します。

# 6月4日～10日は「口と歯の健康週間」です!!

当病院ではチーム医療に取り組んでいます。ICT(感染制御)・褥瘡・摂食嚥下・RST(呼吸療法)・NST(栄養サポート)があり、今回は摂食嚥下チームを紹介させていただきます。

## \*摂食嚥下チームとは\*

脳卒中や高齢による摂食嚥下障害患者の機能改善、誤嚥性肺炎の予防、生活の質の向上をはかるため、他職種連携の効果的なチーム医療を提供しています。

## 嚥下カンファレンス風景



## 嚥下造影検査風景



## \*チームの活動内容\*

1. 嚥下カンファレンス:各病棟週1回
2. 「口から食べる事」を支援する摂食機能療法
3. VF(嚥下造影検査)での嚥下機能評価
4. 誤嚥予防のためのポジショニング設定
5. 看護師嚥下チームメンバーによる口腔ケア指導
6. 退院指導
7. 他職種合同勉強会

**誤嚥に注意!**

首が上を向いた姿勢で飲む

テーブルが高すぎる

ひどい猫背

体幹が安定していない

足底が床についていない

イスからずり下がっている



**2017年度摂食嚥下チームです。  
よろしくお願いします!**

**編集後記**

## 梅雨の季節を元気に乗り切ろう!

梅雨の季節は、じめじめした日も多く、体調を崩しやすくなります。また、高温多湿のこの時期はダニやカビが繁殖しやすくなります。住まいの環境整備や、入浴やシャワーで身体の清潔を心がけ、無理をせず、十分な睡眠、栄養のバランスを考えた食事を摂るなど工夫をしながら、元気に乗り切りたいものです。友愛会病院 広報委員会  
○友愛会病院のホームページも是非ご覧ください。 <http://www.sanwakai.jp/>

